

こううさいがい
6.29豪雨災害

へいせい ねん がつ にち ばいうぜんせん えいきょう みめい ふ ぼじ あめ ここ きゅう つよ
平成11年6月29日、梅雨前線の影響により未明から降り始めた雨が、午後になってから急に強くなり、広島県全域に大雨をもたらしました。

とく ひろしまし さえきく あさきたく がつ にち あめ ゆる じばん じ じ
特に広島市佐伯区と安佐北区では、6月23日からの雨で緩んでいた地盤に、13時から16時にかけて1時間に40～80ミリメートルの強い雨が降り、河川の氾濫、土石流、がけ崩れなどが多数起こりました。

おおあめ ひろしまし めい かた な めい
この大雨で、広島市では20名の方が亡くなり、45名がけがをしました。

